

接続詞 1

1. 接続詞基礎

ここでは基礎の接続詞を紹介します。基本的に、全て中学校で習うものです。

1 and

意味： 「～と…、～そして…」

例文：

You and I are students.

(あなたと私は生徒です。)

これが一番基本的な使い方です。

[3つ以上つなぐ場合]

3つ以上つなぐ場合は、「A, B, C and D」のように、最後の語の直前だけに and を置いて他はコンマでつなぎます。

例文：

I want pens, notebooks, textbooks and glasses.

(私は、ペンとノートとテキストとメガネが欲しいです。)

[代名詞をつなぐ場合]

代名詞をつなぐ場合は、「2人称>3人称>1人称」の順番にします。

例文：

You, he and I are good friends.

(あなたと彼、そして私は良い友達です。)

[句や節をつなぐ場合]

句や節をつなぐ場合のルールは特にありません。句や節にも使えることを覚えておいて下さい。

例文：

[句]

He has lived in Hokkaido and in Okinawa.

(彼は北海道と沖縄に住んだことがあります。)

[節]

I found a wallet and I reported it to the police.

(私は財布を見つけた、そしてそれを警察に届けた。)

2 or

意味： 「～か…、～それとも…」

例文：

Mike or John will be elected chairperson.
(トムかジョンが議長に選ばれるでしょう。)

これが一番基本的な使い方です。

[「A or B」が主語の場合]

「A or B」が主語の文では、B に動詞を合わせます。

例文：

You or I am wrong.
(君か僕のどちらかが間違っている。)

3 but

意味： 「～しかし…、～でも…」

逆接の接続詞です。

例文：

He is very rich, but he is not happy.
(彼は大金持ちです、しかし幸せではありません。)

4 so

意味： 「だから、それで」

結果を表します。so の直前にコンマを置いてください。

例文：

She had a fever, so she was absent from school.

(彼女は熱をだしました、だから学校をやすみました。)

2. 接続詞標準

ここでは1の接続詞を使う構文を紹介します。一部高校で習うものも含まれています。

1 命令文,+and ~

意味： 「…しなさい、そうすれば～」

and の後には良い内容が続きます。

例文：

Study hard, and you will pass the entrance exam.

(熱心に勉強しなさい、そうすれば入試に合格します。)

2 命令文,+or ~

意味： 「…しなさい、さもないと～」

or の後には悪い内容が続きます。

例文：

Study hard, or you will fail the entrance exam.

(熱心に勉強しなさい、さもないと入試に失敗します。)

3 not A but B

意味： 「AでなくB」

非常に使いやすく便利な表現です。

例文：

That animal is not a giraffe but a panda.

(あの動物はキリンではなくパンダです。)

4 not only A but (also) B

意味： 「A だけでなく B も」

also は省略可能です。

例文：

He can speak not only Chinese but Japanese.

(彼は中国語だけでなく日本語も話せます。)

○ 「not only A but (also) B」が主語の場合

「not only A but (also) B」が主語の文では、B に動詞を合わせます。

例文：

Not only you but I am to blame.

(あなただけでなく私も悪い。)

5 both A and B

意味： 「A も B も」

とても便利な表現です。

例文：

He loves both Junko and Sachiko.

(彼はジュンコもサチコも愛しています。)

なかなか罪な彼です。

○ 「both A and B」が主語の場合

「both A and B」が主語の文では、主語を複数形扱いにします。

例文：

Both you and she are college students.

(あなたも彼女も大学生です。)

6 neither A nor B

意味： 「A も B も～ない」

「neither A nor B」に否定の意味が含まれていますので、not が無くても否定の意味です。

例文：

I can neither write nor speak French.
(私はフランス語を書けないし話せない。)

○ 「neither A nor B」が主語の場合

「neither A nor B」が主語の文では、動詞は原則として B に合わせます。ただし、まとめて複数形にすることもあります。

例文：

Neither you nor I am healthy.
(あなたも私も健康ではありません。)

7 either A or B

意味： 「A か B のどちらか」

あまりみませんが、忘れた頃に出てきます。

例文：

You can keep either this book or that one.
(この本かあの本のどちらかをあげるよ。)

○ 「either A or B」が主語の場合

「either A or B」が主語の文では、動詞は原則として B に合わせます。

例文：

Either you or he has the CD.
(あなたか彼のどちらかがその CD を持っているよ。)

3. 接続詞応用

ここでは、高校入試で必ず出題されるものを紹介します。

1 When ～, …

意味： 「～の時…」

よく出ます。コンマを忘れないで下さい。

例文：

When I was a child, I often played menko.

(私が子供の時、しばしばめんこで遊びました。)

「めんこ」って知っていますか？牛乳などのビンのふたのことです。私の地方では「べったん」と呼びました。

○ … when ～

when は文頭と文中のどちらでも使えます。ただし、文中で使う場合はコンマがありません。

また、**when** の位置を入れ換える場合は、文の前後も入れ換えてください。

When ～, ….

= … when ～.

例文：

When I was a child, I often played menko.

= I often played menko when I was a child.

(私が子供の時、しばしばめんこで遊びました。)

○ when 節の時制

when 節の時制は、未来のことでも現在形で表します。

例文：

When he comes, I will give him this present.

= I will give him this present when he comes.

(彼が来たらこのプレゼントを彼に渡します。)

2 If ～, …

意味： 「もし～なら…」

コンマを忘れないで下さい。また **when** と同様に、**if** 節の時制は、未来のことでも現在形で表します。

例文：

If it rains tomorrow, I will not go there.

(もし明日が雨なら、私はそこには行きません。)

3 … because ～

意味： 「…なぜなら～」

because は **why** のページでも少し触れています。是非ご覧下さい。

例文：

I was late for school because I couldn't catch the train.

(私は電車に乗れなかったので学校に遅刻しました。)

○ Because ～, …

because は文頭と文中のどちらでも使えます。ただし、文中で使う場合はコンマがありません。

また、**because** の位置を入れ換える場合は、文の前後も入れ換えてください。

… **because** ～.

= **Because** ～, ….

例文：

I was late for school because I couldn't catch the train.

= **Because I couldn't catch the train, I was late for school.**

(私は電車に乗れなかったので学校に遅刻しました。)

4 … as soon as ～

意味： 「～するとすぐに…」

3語が合体して接続詞の働きをします。動名詞の構文にある、On ～ing と同じ意味です。

例文：

I kept to the toilet as soon as I arrived at school.

(私は学校に着くとすぐにトイレに閉じこもった。)

○ As soon as ～, …

as soon as は文頭と文中のどちらでも使えます。ただし、文中で使う場合はコンマがありません。

また、as soon as の位置を入れ換える場合は、文の前後も入れ換えてください。

… as soon as ～.

= As soon as ～, ….

例文：

I kept to the toilet as soon as I arrived at school.

= As soon as I arrived at school, I kept to the toilet.

(私は学校に着くとすぐにトイレに閉じこもった。)

5 so ~ that …

意味： 「とても～なので…」

非常に重要です。必ず覚えて下さい。

例文：

I was so hungry that I ate grass.

(私はとてもお腹が空いたので草を食べた。)

決してマネをしないで下さい。

○ so ~ that + 主語 + can…

「so ~ that …」に can が加わった形です。とてもよく出題されます。

例文：

He feels so bad that he cannot take part in the game.

(彼はとても気分が悪いので、試合に出場できない。)

○ too ~ to

「so ~ that + 主語 + can…」の文は、「too ~ to」の文に書き換えることができます。

例文：

He feels so bad that he cannot take part in the game.

= He feels too bad to take part in the game.

(彼はとても気分が悪いので、試合に出場できない。)